

レジオネラ属細菌分析業務実施要領

この要領は、地方独立行政法人栃木県立がんセンター（以下「センター」という。）の「レジオネラ属細菌の分析業務」を受託する者（以下「受託者」という。）が行う業務の概要を示すものであって、現場の状況に応じて簡易なものについては、本書に記載されていない事項であっても誠意をもって行うものとし、センターが業務運営上必要と認めたものは、契約金額の範囲内で実施するものとする。

1 目的

感染症等予防のため、定期的に細菌の有無を測定し、施設を衛生的に管理することにより、センター業務の円滑な運営に寄与する。

2 業務場所

宇都宮市陽南4丁目9番13号 地方独立行政法人 栃木県立がんセンター

3 業務委託期間

自 2025年 4月 1日

至 2028年 3月31日

4 測定箇所

(1) 本館・管理棟系統の設備

① 給湯水（本館3階デイルーム）

② 冷却塔

2箇所

(2) 新館系統の設備

③ 給湯水（東病棟5階デイルーム）

④ 新館6階展望浴室（循環水）

⑤ 新館冷却塔

3箇所

合計5箇所

5 定期測定

受託者は、契約期間中において、下記の表に掲げる月について、定められた箇所の測定を行うこと。

(1) 測定時期等

	5月	7月	9月	11月	1月	3月
①本館給湯水	○	○	○	○	○	○
②本館系統冷却水	○	○	○	○	○	○
③新館給湯水	○	○	○	○	○	○
④新館6階展望浴室	○	○	○	○	○	○
⑤新館系統冷却水	○	○	○			
27検体(箇所)	5箇所	5箇所	5箇所	4箇所	4箇所	4箇所

6 測定時間

測定は、センターの就業時間（通常勤務日の勤務時間）内に行うものとする。

7 受託者の責務

- (1) 受託者は、センターの名誉を重んじ、これを毀損しないように努めなければならない。
- (2) 受託者は、センター内において知り得た情報を外部に漏らしてはならない。この事項は受託者及び業務従事者がこの業務を解かれた後も持続するものとする。
- (3) センター内は、全面禁煙であるため、従事者もこれに従うこと。

8 再委託の禁止等

- (1) 乙は、委託業務の全部若しくはその主たる部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (2) (1)を除く業務の一部を再委託等する場合は、あらかじめ業務再委託の承認申請（様式第3号）を行い、センターの承認を得るものとする。

9 負担区分

- (1) 業務に要する物品等は全て受託者の負担とする。
- (2) 業務実施に要するセンターの施設、電力、水道の費用はセンターの負担とする。

10 測定成績書の提出

受託者は、測定を行なったときは、速やかにレジオネラ属細菌検査報告書をセンターに提出するものとする。

11 その他

この要領に定めのない事項については、その都度センターと受託者とが協議して文書にて取り決めるものとする。